

よこはま動物園ズーラシア・横浜市立金沢動物園 「世界オカピの日」特別イベント売上の一部を 保全団体に寄付しました

よこはま動物園および金沢動物園では、10月18日の「世界オカピの日」(※1)にあわせて、オカピの魅力と保全の大切さを伝える特別イベントを実施しました。

本イベントの売上の一部の323,820円(よこはま動物園：170,360円、金沢動物園：153,460円)を、本イベントの連携団体「(一社)あなたとアフリカをつなぐ応援団シェ・アダマ」(※2)を通じてオカピ・コンサベーション・プロジェクト(OCP)(※3)へ寄付しました。

寄付金は、野生のオカピの生息地の保全、調査研究、教育啓発活動などに活用されます。

よこはま動物園、金沢動物園は、今後も「動物たちの魅力を通じて、地球の未来を考える」取組を継続し、動物園という場から保全意識の向上に貢献してまいります。

本イベントにご協力・ご参加いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先			
よこはま動物園	副園長 久保 良法	Tel 045-959-1298	
金沢動物園	園長 長倉 かすみ	Tel 045-783-9100	

■「世界オカピの日」特別イベントについて

オカピの生態や保全の現状について知っていただくため、学校・教育団体（※4）や国際協力団体（※5）、横浜市みどり環境局と連携し、パネル展示や、教育団体および飼育員によるガイドを行いました。また、アフリカの文化に親しんでいただけるよう、アフリカの楽器演奏などの催しも実施しました。

【実施日】 よこはま動物園：10月4日（土）、5日（日）、18日（土）

金沢動物園：10月12日（日）、13日（月・祝）

※1 世界オカピの日（World Okapi Day）

「世界オカピの日」は、オカピとその生息地を守る活動を行っている国際的保全団体オカピ・コンサベーション・プロジェクト（Okapi Conservation Project）が、オカピとその生息地の現状を知り、オカピの保護に興味を持ってもらうために10月18日を世界オカピの日と制定しました。（2016年制定）

※2 （一社）あなたとアフリカをつなぐ応援団シェ・アダマ

令和4年に任意団体 Chez Adama（シェ・アダマ）として立ち上げられ、令和6年10月に一般社団法人 あなたとアフリカをつなぐ応援団シェ・アダマとなりました。アフリカの伝統楽器「コラ」の奏者である杵淵ちひろ氏を中心に、アフリカを身近に感じてもらいたいと、イベント企画・運営、アフリカ料理提供、演奏、人材紹介等多岐にわたる分野でアフリカの魅力あふれる文化を紹介しています。

※3 オカピ・コンサベーション・プロジェクト（Okapi Conservation Project）

赤道直下の熱帯雨林に生息するオカピと他の多くの種の保護をするために活動している団体です。コンゴ民主共和国北東部のイトウリの森林地帯に広がる13,700平方キロのオカピ野生動物保護区で ICCN（Institut Congolais pour la Conservation de la Nature：コンゴ自然保護研究所）とともに保護活動、地域社会との連携、生物多様性の保全を重点として活動しています。

公式ホームページ：<https://www.okapiconservation.org/>

※4 学校・教育団体

●横浜市立東高等学校

平成29年度に横浜市教育委員会から「ESD推進校」に指定され、令和7年度より「ともに未来を創る」拠点校に移行し、本年度も引き続き拠点校として採択されています。また、平成30年度には、ユネスコの理念を実現する学校として、パリのユネスコ本部より「ユネスコスクール」の認定を受けています。持続可能な社会の創り手を育成する教育（ESD）を推進し、学習活動や学校行事、部活動、ボランティア活動など、さまざまな場面でSDGsを意識した取り組みを進めています。

●ShoeZ（シューズ：Shower of educational activities for conservation at the Zoo）

生物多様性、その大切さを知り、守るために動き出せる人の輪を広げていく「保全教育」を実践するため、全国各地の動物園水族館と協力しながらオリジナルのプログラムを提供しているボランティア団体です。

※5 国際協力団体

●国際協力機構（JICA）（ジャイカ：Japan International Cooperation Agency）

日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。

●国際熱帯木材機関（ITTO）

ITTOは、熱帯林の乱伐による資源枯渇を食い止めるため、国際連合貿易開発会議のもと採択された国際熱帯木材協定に基づき、その事業実施機関として1986年に設立されました。横浜に本部を置き、持続可能な熱帯林の利用、熱帯林と共に暮らす人々の生活向上及び地域の女性たちの自立支援、生物多様性の維持、そして、地球温暖化ガス吸収源であり気候変動問題と切り離せない熱帯林の保全に向け、世界の80%以上の熱帯林を占める76ヶ国のITTO加盟国とともに様々な取り組みを行っています。

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）、12/29～1/1
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、
JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、
「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

■金沢動物園について

- ◆入 園 料：大人 500 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週月曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）、12/29～1/1
- ◆交 通：京急線「金沢文庫」駅下車 西口バス 1 番乗場
①「野村住宅センター」行き「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行き（土・日・祝のみ）で約 10 分
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住 所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100